**資料３**

**■専門部会からの報告**

**令和７年度　就労支援部会　報告書**

|  |
| --- |
| **■第１回就労支援部会** |
| 日時：令和７年５月２７日（火）　午前１０時００分～午前１１時３０分 |
| 会場：品川区立障害児者総合支援施設　地下１階多目的室 |
| **１．品川区地域自立支援協議会について** |
| ・品川区地域自立支援協議会の設置目的、協議会の検討事項、協議会の体系図（全体会と専門部会の関係）について説明を行った。  また、今年度のスケジュールについて確認をした。 |
| **２．就労選択支援について** |
| ・城南エリアを担当している障害者就業・生活支援センターアイ-キャリアのセンター長である朴氏を講師としてお招きし令和７年10月より開始となる  就労選択支援の説明を行っていただいた。  ・就労選択支援事業の概要/目的や利用対象者、事業の基本プロセスなどをご説明いただいた。  ・講師の方によると相談の入り口として考えられる課題としては、  　①指定特定相談支援事業所の利用状況  　事業実施における考えられる課題としては、  　①作業場面等を活用した状況の把握（アセスメント）  　②多職種連携によるケース会議　等  　を挙げられた。  ・最後に就労選択支援事業は、  　①本人が自身の将来について改めて考える機会を提供し一般就労等への選択の機会を適切に提供すること  　②行政機関と地域機関が協同して改めて地域を作っていくこと  　③機関同士の改めての連携  　が重要であるとご説明いただいた。  ・その後の質疑応答では、  　①特別支援学校における就労選択支援の実施について  　②50歳未満で1度も就労経験がない方の就労選択支援の実施について  　③就労継続支援Ｂ型事業所のホームページなどに令和７年10月以降は「就労選択支援」について掲載したほうが良いか　等  　の質問があった。 |
| **３．超短時間雇用促進事業の進捗状況の報告** |
| ・令和６年度の進捗状況を報告。登録企業は４７社、登録者は６３名。企業見学者数は２０名、企業実習者数は１７名。マッチングが成功した就労者数は１１名であった。  内容は、消毒や清掃、月末月初のデータ入力、在宅でのデータ収集、レクリエーションの司会であった。  ・就労者の勤務形態としては、週に2日程の勤務で１日あたり1時間から2時間程度の勤務時間が平均である。 |
| **４．自主製品販売イベントについて** |
| ・昨年度より「輪の品マルシェ」と名付け、品川区地域自立支援協議会就労支援部会のイベントとして実施し、継続的に販売会等を行ってきた。  ・今年度についても、販売会実施による工賃向上や販路拡大、地域の方に認知をしていただけるように実施していく。  ・今年度の予定としては、  7月5日（土）、6日（日）「ＪＲ目黒駅」目黒駅改札前イベントスペース  7月17日（木）「大井競馬場」  で開催を予定している。  ・ＪＲ目黒駅での開催は昨年度１日で２０万円（※243,090円）を超える売上を達成したこともあり、今年度は２日連続で開催する。 |
| **５．その他** |
| ・相談支援部会より高次脳機能障害等に関する説明を行っていただいた。具体的には、相談支援部会の取り組みの報告と高次脳機能障害の方の日中活動の受け入れ先が少ない状況についての説明や課題を共有していただいた。  ・旗の台リボン跡地で実施する障害者就労支援事業について、現在公募で委託事業者を選定しており、令和７年９月中に開始予定であるとの報告があった。 |
| 出席：部会長：区立発達障害者支援施設長 |
| 部会員：１．品川区立心身障害者福祉会館 |
| ２．品川宿 |
| ３．げんき品川 |
| ４．ジョブサ品川区 |
| ５．～キセキの杜～ジョブステーション大井町 |
| ６．就労移行支援事業所サンライト |
| ７．ミラトレ大井町 |
| ８．キクロス大森駅前 |
| ９．プラスタイル大井町 |
| 10．リワークセンター品川 |
| 11．福祉工場しながわ（プチレーブ） |
| 12．ガーデン |
| 13．品川区立障害児者総合支援施設「ぐるっぽ」 |
| 14．さつき |
| 15．第二しいのき学園 |
| 16．かもめ第一工房 |
| 17．かもめ第二工房 |
| 18．かもめ第三工房 |
| 19．トット文化館 |
| 20．ふれあい作業所西品川 |
| 21．ふれあい作業所西大井 |
| 22．TODAY南品川 |
| 23．ラシクラボ大井町 |